

防衛装備・技術協力及び

NATOカタログ制度（NCS）講演会を開催

（一社）日本航空宇宙工業会は、（一社）日本防衛装備工業会との共催により、8月23日（火）、防衛装備庁国際装備課から中西課長、データクラフト㈱から服部社長及び服部取締役を講師にお招きし、防衛装備・技術協力及びNATOカタログ制度（NATO Codification System）に関する講演会をグランドヒル市ヶ谷にて開催しました。

本講演会は、一昨年4月に「防衛装備移転三原則」が閣議決定された後の防衛装備品の海外移転が、より具体的検討を求められる時期であることから、防衛装備庁から防衛装備・技術移転に係る全般状況、データクラフト㈱から企業視点から見た「NATOカタログ制度（NCS）」の活用について、関係省庁及び会員企業の皆様に講演と質疑応答の場を企画したものです。

当日は防衛省及び経済産業省をはじめ、（一社）日本防衛装備工業会及び当会会員企業から計約90名が出席し、防衛装備・技術協力及びNATOカタログ制度に対する関係省庁と会員企業の皆様の関心の高さが窺えました。講演会当日の演題及び講演者は以下のとおりです。

1. 「防衛装備・技術協力について」

講師 防衛装備庁装備政策部

国際装備課長 中西 礎之氏

2. 「企業視点から見たNATOカタログ制度（NCS）の活用」

(1) 「装備移転とNATOカタログ制度」

講師 データクラフト㈱

代表取締役社長 服部 孝男氏

(2) 「NSNとその活用」

講師 データクラフト㈱

取締役 服部 陽介氏



防衛装備庁 中西課長



会場の状況



データクラフト㈱ 服部社長



データクラフト㈱ 服部取締役

〔（一社）日本航空宇宙工業会 業務部長 杉原 康二〕